

一般社団法人 岩の力学連合会  
平成 26 年度・第 2 回常任理事会 議事録

日時	平成 26 年 8 月 6 日 14:00～17:00	場所	(公社)地盤工学会会議室
----	-----------------------------	----	--------------

常任理事会	理事長	尾原 祐三	○	副理事長 (賞選考)	福井 勝則	○	幹事長 (総務)	坂口 清敏	○	
	常任理事 (国際技術) (地盤)	青木 智幸	○	常任理事 (電子J) (資源・素材)	山口 勉	○	常任理事 (土木)	京谷 孝史	×	
	常任理事 (ARMS8) (前幹事長)	岸田 潔 (材料)	●	岸田理事の出席時間：14:00-14:30 石田前理事の出席時間：14:00-14:50						
	常務理事 (RockNet)	笹尾 春夫	○	常務理事 (編集)	蔣 宇静	×	常務理事	長田 昌彦	×	
	前常任理事 (50 周年)	石田 毅	●					事務局	富田明日香	○

敬称略順不同，○：出席，×：欠席，●：スカイプ出席

配 付 資 料

資料番号	資 料
資料 26-2-1	第 1 回常任理事会議事録
資料 26-2-2	第 1 回理事会（書面会議）議事録
資料 26-2-3	社員総会議事録
資料 26-2-4	臨時（通算第 2 回）理事会議事録
資料 26-2-5	会員の入退会
資料 26-2-6	各理事の役割分担
資料 26-2-7	編集委員会名簿
資料 26-2-8	国際技術委員会報告
資料 26-2-9	電子ジャーナル委員会報告
資料 26-2-10	Rock Net 委員会報告
資料 26-2-11	賞選考委員会報告
資料 26-2-12	ARMS8 委員会審議・報告事項
資料 26-2-13	50 周年記念事業委員会報告
資料 26-2-14	理事会，常任理事会および三役会議運営規則
資料 26-2-15	諸規則リスト
資料 26-2-16	岩の力学連合会定款
資料 26-2-17	ISRM Meetings in 2014
資料 26-2-18	Agenda - ISRM Council Meeting 2014
資料 26-2-19	ISRM Board 2015-2019 - Call for nominations for Vice-Presidents of the Society
資料 26-2-20	第 1 回岩石力学・岩盤工学に関する若手研究者会議 開催報告
資料 26-2-21	岩の力学連合会名称変更について
資料 26-2-22	名誉会員と顧問の定義（定款抜粋）

尾原理事長より挨拶があった。

【議 題】

1. 第 1 回常任理事会(5/22)議事録  
資料 26-2-1 に基づき議事録の確認を行い承認した。
2. 第 1 回理事会（書面会議）(5/31 締切)議事録  
資料 26-2-2 に基づき議事録の確認を行い承認した。
3. 社員総会議事録の確認

資料 26-2-3 で議事録を確認した。

4. 臨時（通算第 2 回）理事会(6/27)議事録

資料 26-2-4 に基づき議事録を確認し承認した。

5. 会員の入退会

資料 26-2-5 を用いて現状の入退会状況の説明がなされ、原案通り承認された。

6. 平成 26 年度活動方針

1) 各理事の役割分担

資料 26-2-6 を用いて各理事の役割分担を確認した。資料では役割分担にの記載の無かった伊藤高敏理事については、国際技術委員会を担当いただくこととした。

7. 委員会審議・報告事項

1) 編集委員会

資料 26-2-7 を用いて、編集委員会の体制についての説明があった。

2) 国際技術委員

資料 26-2-8 を用いて活動報告があった。この中で、ISRM Commission on Testing Method が発行している The ISRM Orange Book (2014)については、チラシを ARMS8 で配布することが提案され、これを了承した。

3) 電子ジャーナル委員会（兼 ISRM Congress 2015 論文審査 WG）

資料 26-2-9 を用いて活動報告があり、ISRM Congress 2015 に日本から 30 編の概要が提出され、審査を終了したとの報告があった。Full Paper の審査については、国際技術委員会、電子ジャーナル委員会が中心となり、1 人 3 編程度の査読を実施する予定であることを確認した。

4) Rock Net 委員会

資料 26-2-10 を用いて報告があった。また、7 月 26 日～27 日に愛媛大学で開催された第 1 回岩石力学・岩盤工学に関する若手研究者会議の報告を Rock Net で公開する案が提案され、了承された。

5) 連合会賞選考委員会

資料 26-2-11 を用いて、賞選考に関する今後の日程について報告があった。

6) 総務委員会（8.規則の審議）

7) ARMS8 組織委員会

資料 26-2-12 を用いて審議・報告事項の説明があった。審議事項の中で、1 時的に 400 万円の立替が生じることを認めて欲しいとの要望があった。この件については、財源として国際会議準備基金を想定することとして、10 月頃までに臨時理事会（書面会議）を開催し、審議することとした。

8) 50 周年記念事業実行委員会

資料 26-2-13 を用いて記念事業の報告および収支報告があった。記念誌については、今後、岩盤力学シンポジウム、資源・素材 2014(熊本)、ARMS8 等で販売することを確認した。

9) 土木学会統括からの報告等

2015 年 1 月 8 日～9 日に開催予定の岩盤力学シンポジウムについて、講演申込みの状況、各締切日（申込み：8/8、原稿提出：9/15）について報告があった。

8. 規則の審議

1) 理事会・常任理事会および三役会議運営規則

資料 26-2-14 を用いて審議した。幾つかの修正が指摘された。

①全体に亘って「学会」との記述を「連合会」とする。

②全体に亘って「規程」とある部分を「規則」とする。

③第 2 条 2 項の第 2 文

修正前：一般会員へは Web で 2 週間以上前に公示する。

修正後：一般会員へは Web 等で通知する。

④第 3 条 3 項

修正前：理事会に提出する議題は、それぞれ担当する委員会が準備し、担当理事が説明する、なお、複数の委員会に係る審議事項は、原則として、事前に総務委員会または三役会議に諮ることとする。

修正後：理事会に提出する議題は、幹事長が準備し、担当理事が説明する。

⑤第 3 条 4 項

修正前：理事長は理事会の運営その他について監事に意見を求める。

修正後：理事長は理事会の運営その他について監事に意見を求めることができる。

⑥第4条に関わる部分

(部会)を(委員会)とする。

⑦第4条

修正前：規則第4章に定める・・・

修正後：一般社団法人岩の力学連合会規則第4条に定める・・・

⑧第4条2項

修正前：委員会に委員長を置き、担当理事の一人がこれにあたる。

修正後：委員会に委員長を置き、理事がこれにあたる。

⑨第4条3項

修正前：委員会は、担当理事および委員を持って組織し、委員長が座長を定める。

修正後：委員会は、理事および委員を持って組織する。

⑩第4条6項は削除する。

⑪第5条2項

修正前：三役会議は、理事長、副理事長および理事・幹事長をもって組織し、理事長が座長を務める。

修正後：三役会議は、理事長、副理事長および幹事長を持って組織する。

⑫第5条3項

修正前：三役会議は、理事長が必要としたとき招集し、開催する。年3回までとする。

修正後：三役会議は、理事長が必要としたとき招集し、開催する。

⑬第4項は削除する。

⑭第5項を第4項とする。

2) 今後整備すべき規則について

資料 26-2-15, 資料 26-2-16 を用いて、今後整備すべき規則について説明があった。幾つかの重要な規則(例えば、情報公開に関する規則, 個人情報保護に関する規則等)も残されており、これらについては、構成学会の規則を参考にして早急に原案を作ることとした。

## 9. ISRM 関連

1) ISRM Meetings in 2014

資料 26-2-17 を用いて説明がなされた。

2) Agenda - ISRM Council Meeting 2014

資料 26-2-18 を用いて説明がなされた。

3) ISRM Board 2015-2019 - Call for nominations for Vice-Presidents of the Society

資料 26-2-19 を用いて説明がなされた。すでに、清水前理事長の立候補については承諾済みであること、本人からも了解を得ていることを確認した。今後の対応としては、ARMS8 までの活動, ARMS8 の Asian Council Meeting での感触を探ることとした。また、今後事務手続き等を担当する担当者の人選を清水前理事長の要望に応じて尾原理事長主導で進めることとした。

## 10. その他

1) 第1回岩石力学・岩盤工学に関する若手研究者会議 開催報告

資料 26-2-20 を用いて報告があった。

2) 岩の力学連合会名称変更について

資料 26-2-21 を用いて、地盤工学会の意見について報告があった。土木学会からは英名の変更は OK であるが、日本名の変更は継続審議が必要との意見が出された。

3) ARMS8 における ISRM 理事との夕食会参加者について

10月12日(日) 19:00~の開催を予定し、日本側からは以下の6名が参加とすることとした。

尾原(理事長), 石田(前理事), 坂口(幹事長)

清水(委員長), 金子(学術部会長), 岸田(ARMS8 幹事長),

4) 名誉会員と顧問の取扱について

資料 26-2-22 を用いて説明がなされた。これまで「顧問」とされていた方々は「名誉会員」と名称変更とすること、名誉会員の国際会員の資格については、本人の申し出により無料とすることができるなどを明記した規則の整備が必要との認識で一致した。また、名誉会員については70歳以上の制限を設けるとの方向で意見が一致した。

## 11. 今後の予定を確認した。

1) 第2回理事会(平成26年10月 日)

2) 第3回常任理事会(平成27年1月 日)

【H27年度体制，代議員選挙，各学会に理事の推薦依頼】

- 3) 第3回理事会（平成27年3月 日）
- 4) 平成27年度第1回常任理事会（平成26年5月 日）

以上